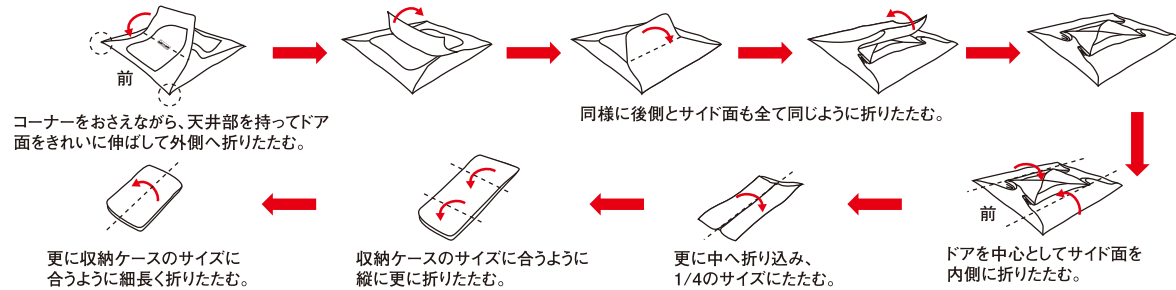


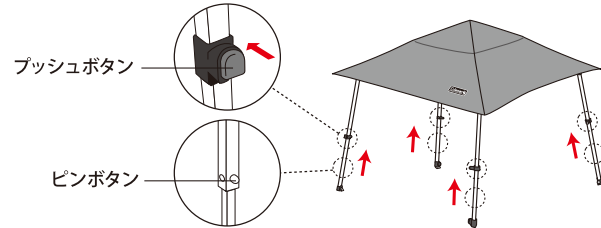
1 ペグ、ロープを全て外し、インナーテントを本体から取り外します。

注意 テントは濡れたままで収納しますと防水効果が著しく損なわれる為、ご使用後はシェードスキン・インナーテントの汚れをよく落とし、十分に乾かしてから収納・保管してください。

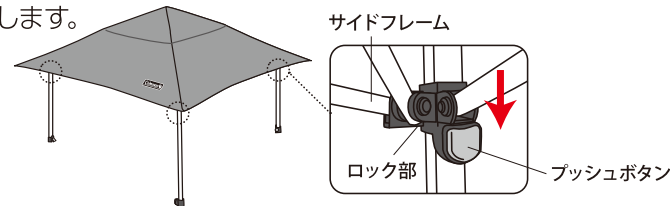
2 空気を逃がすために、前のドアの下部をあらかじめ開けておいてから、四隅をきれいに広げ四角形になった状態で、下図のようにしてたたみます。



3 各脚のピンボタン、プッシュボタンを押しながらフレームの脚を縮めます。

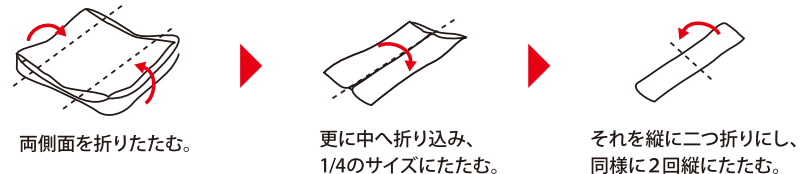


4 各コーナーのロック部のプッシュボタンを押して、ロックを解除してフレームを中心方向に縮めます。本体フレームからシェードスキンを外します。

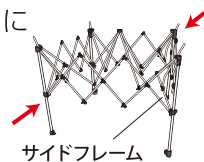


注意 ロックを解除する際、指を挟まないように注意してください。また、ロックを解除する際の操作は必ず手で行ってください。ロックが固い場合は、サイドフレームを手で少し押し上げながらプッシュボタンを押してロックを解除してください。

5 シェードスキンの四隅をきれいに広げ正方形にし、下図のようにしてたたみ収納します。



6 本体フレームを中心方向に収束させていきます。



注意 収納する時には必ずシェードスキンを本体フレームから外してください。シェードスキンがフレームにかみ込み、傷・破れ等の原因になるおそれがあります。

PARTY CABIN/3025

[パーティキャビン/3025]

取扱い・組立て説明書



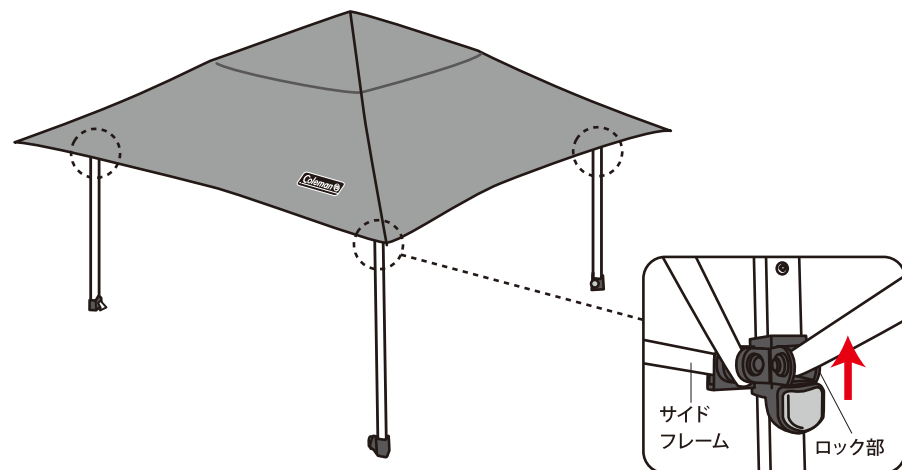
この取扱い説明書は大切に保管してください。

この度はコールマン製品をお買い上げいただき誠に有難うございました。設営の際には水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。また、石や木の枝等、本製品を傷つけるおそれのあるものは、あらかじめ取り除き、整地してから設営してください。

お問い合わせ先 コールマンカスタマーサービス: 0120-111-957

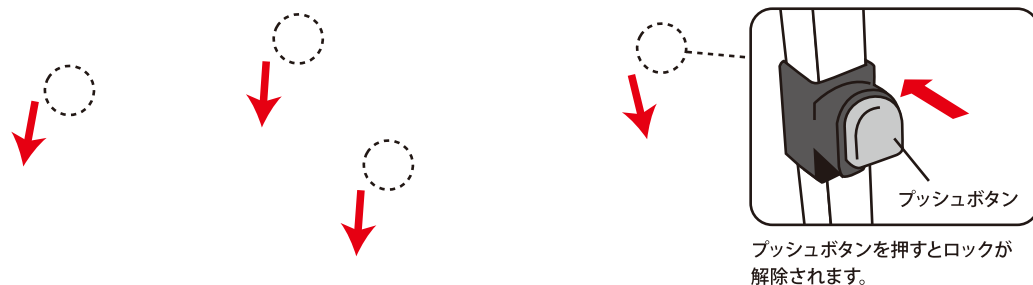
受付時間: 月曜日～金曜日(祝祭日を除く) 10:00～17:30

STEP 2 各コーナーのロック部をカチッと音がするまでしっかり上方向へ押し上げます。



! ロック部は必ず上部まで押し上げ、カチッとハマるのを確認してください。このとき指を挟まないように注意してください。また、ロックを解除する際は必ず手で行ってください。ロックが固い場合は、サイドフレームを手で押し上げながら解除してください。

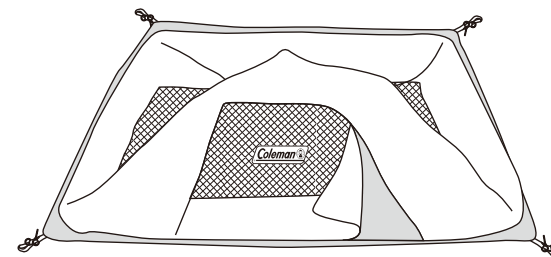
STEP 3 本体フレームの4本の脚部を、プッシュボタンを押してそれぞれ伸ばします。カチッと音がするまでしっかり伸ばしてください。



! 4本の脚部が確実にロックされ、地面と平行になっているか確認します。

II インナーテントを設置する

STEP 4 インナーテントを広げます。コールマンのロゴがある方がフロント側になります。空気が入りやすいように、あらかじめ前のドアのファスナーは一部開けておきます。



STEP 5 インナーテントを本体フレームにかけて吊り下げます。

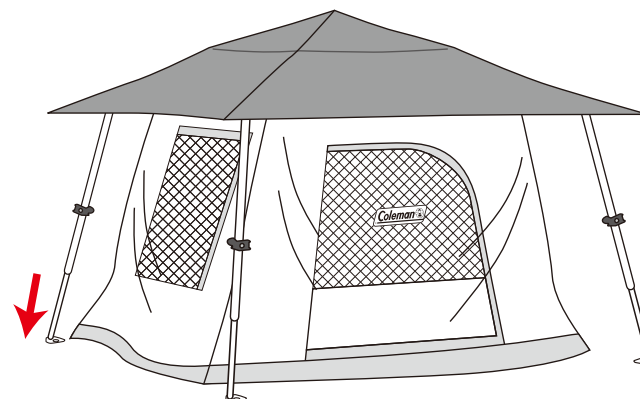


① インナーテントの天井部分にある2つのフックを、本体フレーム天井部分にかけます。

② インナーテント天井部の四隅にあるフックを、本体フレームの四隅にかけます。

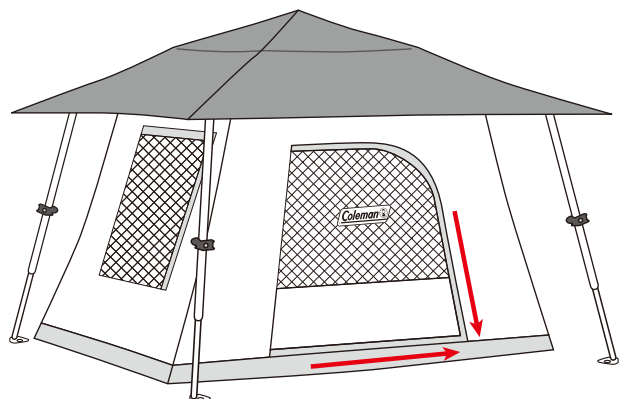
! フックをフレームにかける際、指を挟まないよう注意してください。

STEP 6 本体フレームの脚をもう一段階伸ばします。片方の手で脚部を持ち上げもう片方の手で脚のプレートを押し下げていきます。ピンボタン



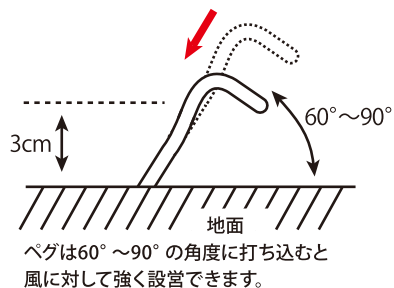
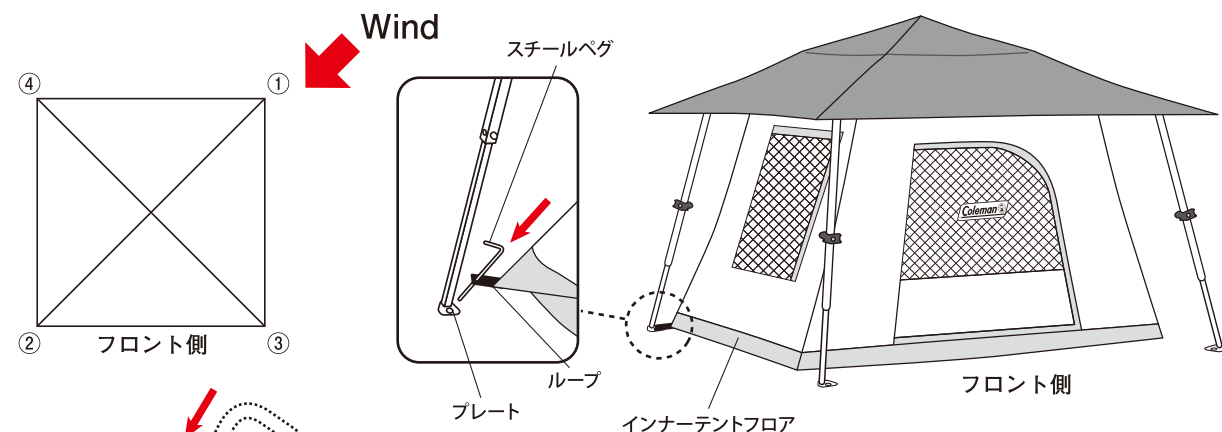
III 設営位置を決め固定する

STEP 7 フロント側のドアのファスナーを閉めます。



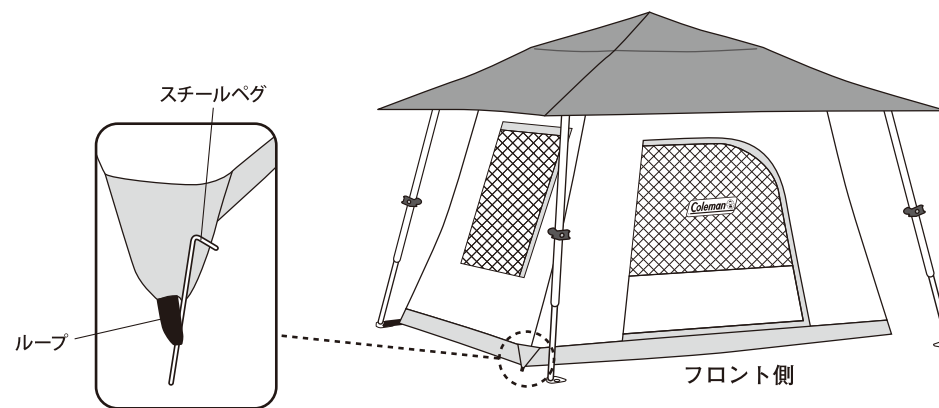
! ファスナーを開けたまま設営すると、ペグで固定した時にドアが閉まらなくなることがあります。

STEP 8 設置位置を決め、図のように風上より順に①～④ 対角線にシェードの脚部プレート4ヶ所の穴にスチールペグを打ち本体を固定します。インナーテントのフロアはまだペグで肯定されていないため、後側のインナーテントのループと脚部プレートの穴をスチールペグと一緒に固定します。



ペグは60°~90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。

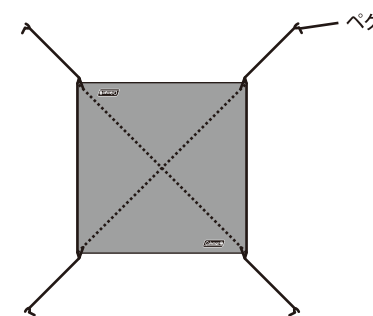
STEP 9 フロント側のインナーテントのループをスチールペグで固定します。
※フロント側は脚部のプレートの穴と一緒に固定しません。



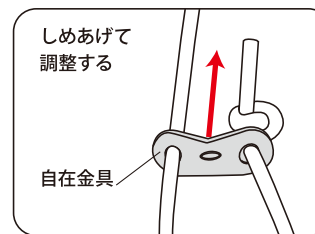
! フロアにしわがなくなるように、ループを少し引っ張りながらスチールペグで固定してください。

IV ロープを張り固定する

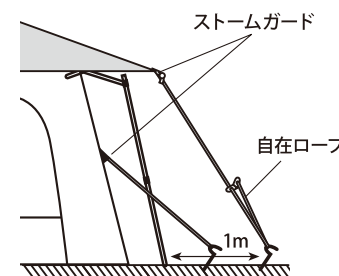
STEP 10 ストームガードシステムはテントの安定性を高めます。シェードスキン及びインナーテントの四隅に付属のロープを結び、図のようにスチールペグで固定します。



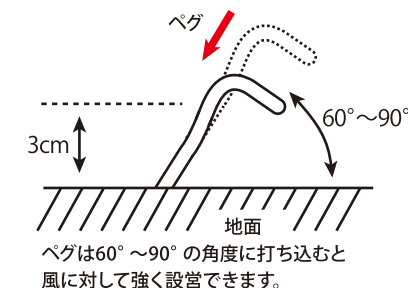
自在の使用方法



図の要領にてロープをセットし、本体から約1m程離れた位置にペグ打ちして固定します。自在をしめあげて、ボールが前後左右に大きく動かなくなるよう調節してください。



自在ロープの端をストームガードのループに結びます。ペグを打ち、ロープをかけて自在をしめロープの長さを調節します。



ペグは60°~90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。

! 大きなサイズのシェードは構造上、風の抵抗を受けやすくなっています。「ストームガードシステム」を必ずご活用ください。